

鉄骨倉庫屋根下側遮熱工事事例（電力使用量比較）

1. 施工環境

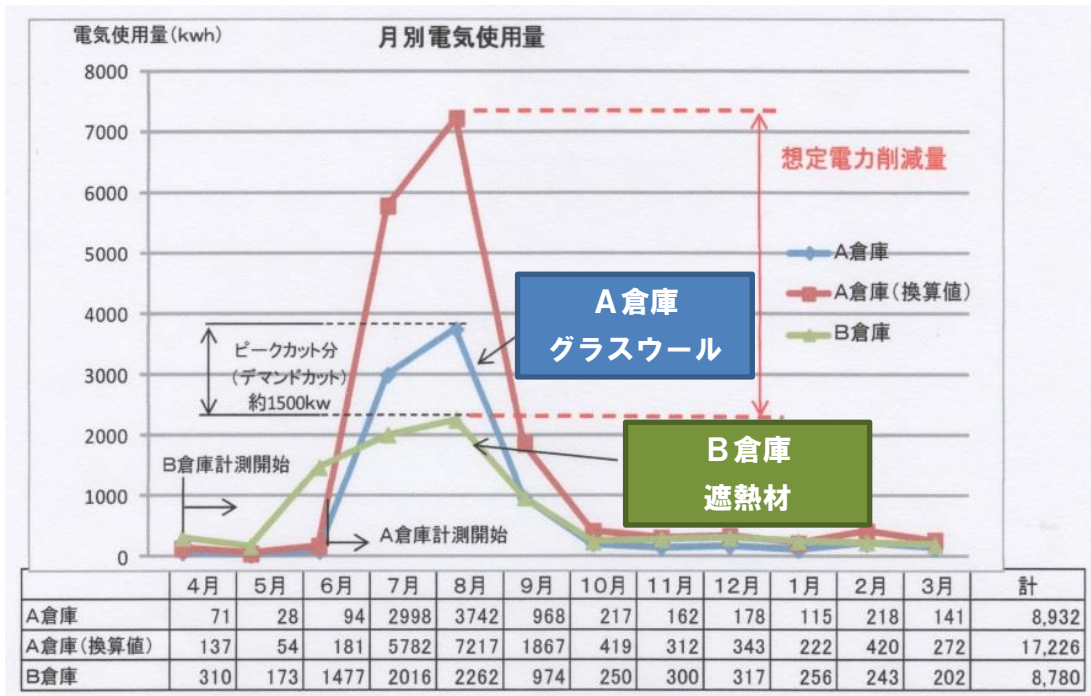
- (ア) 建物構造 鉄骨造
- (イ) 施工部位 屋根下側（鉄骨母屋直貼り）
- (ウ) 施工面積 894㎡
- (エ) 屋根 切妻（中央8.0m 軒高5.0m）
- (オ) 密封性 出入り口にシートシャッター

2. 条件

	断熱状況	施工場所	天井高	室温設定	床面積	広さ比
A倉庫	グラスウール 50mm	屋根下側	8.0m	26℃	464㎡	1.0
B倉庫	遮熱シート THB-X 0.2mm	屋根下側	8.0m	26℃	894㎡	1.92



3. 結果



- (ア) A、Bそれぞれの棟高は同じであるが、B棟の床面積はA棟のおよそ1.9倍にあたるため同じ面積と換算した場合は、**ピーク時の8月での想定電力削減量は約68%となります。**
- (イ) 年間を通じて**およそ50%の電力削減**となっています。
- (ウ) 倉庫の例で冬場はあまりエアコンを必要とせず、その差が出ていませんが暖房を使用する環境であれば、さらに大きな効果が見込まれます。